

胸腰椎固定術を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配付日

	入院:1病日	2病日		3病日	4病日	5病日	6~15病日	16~17病日:退院
	手術1日前	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4~13日目	手術後14~15日目
達成目標	・手術後の経過について理解できる				・離床ができる	・転倒の危険性を理解し、転倒予防行動ができる		退院指導の内容を理解できる
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します ・21時頃に下剤を内服します		・38.0度以上の発熱がない ・創部の発赤、浸出液がない ・麻痺の増悪がない ・痛みによる苦痛がない	・痛み止めの薬を内服します				
手術・輸血		手術						
注射		・手術が2番目以降の方は病棟で点滴をします				・点滴を抜きます		
検査	・採血 ・身長・体重測定		・採血	・採血		・採血	・採血/レントゲン(手術後7日目)	・採血/レントゲン(手術後14日目)
処置	・コルセット作成のための計測をします	・弾性ストッキングを着用します	・フットポンプをつけます				・フットポンプを外します ・歩行後は、弾性ストッキングを脱ぎます	
			・手術室で尿の管を入れます	・尿の管を抜きます				
			・手術室で創部にドレーン(管)を入れます	・創部のドレーン(管)を抜きます			・創部にフィルム剤を貼ります	
			・心電図、酸素飽和度モニターをつけます	・心電図、酸素飽和度モニターを外します				
食事	・夕食後は指示された時間から飲食はできません	・飲食できません	・手術後6時間後から飲水できます ・食事はできません	・朝食から食事ができます				
活動・安静	・制限はありません	・病室内でお過ごしください	・ベッド上安静です。排泄もベッド上で行います ・体の向きを変えたい時は、ナースコールでお知らせください	・ドレーンを抜いた後は、看護師付き添いでトイレ歩行ができます ・臥床している時以外は必ずコルセットを正しく装着し、腰部の安静に努めてください	・医師の許可後、ひとりで歩行ができます ・必ずコルセットを着用してください			
清潔	・シャワー浴をしてください	・洗面、歯磨きを済ませてください	・看護師の介助で、歯磨き、顔拭きをします	・身体を拭きます		・医師の許可後、シャワー浴ができます		
リハビリ				・リハビリテーションが始まります				
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・転倒予防について説明します		・手術後、医師が説明をします					・「腰椎の手術を受けられた患者さんへ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します
その他	・手術の同意書は職員にお渡しください ・手足の爪を切り、マニキュア、フットネイル、化粧は落としてください ・手術に必要な物品を確認します 【必要物品】 ・T字帯2枚 ・平オムツ2枚(院内コンビニにて販売) ・曲がるストロー又は薬のみ ・スプーンやフォーク(必要時) ・リハビリテーションで着用するスポンや靴	・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリー等は外し、保管してください ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、2階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください	・吐き気や痛みがあればお薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・深部静脈血栓症予防のため、足首の反り返しや膝の曲げ伸ばしを行ってください			・コルセットの接触面が赤くなったり、痛みがある時は、お知らせください		・コルセットの代金は、保険診療外となるため一旦自費となりますが、健康保険給付の申請後に払い戻しがあります。申請用紙は業者がお渡します

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。